

「謎解き」の魅力×「地域社会」を考える

熊本県立第二高校 2年

《概要》
最近では「謎解き」という言葉をよく耳にする。謎解きが人々に親しまれる理由を調べたところ、「達成感が得られる」「友達・家族と楽しむことができる」といった点が関係しているという結果が得られた。また、謎解きを地域社会の問題解決に活かす方法を模索したところ、お年寄りや子どもたちのコミュニケーションの場の提供には”公演型イベント”、観光の集客問題には”周回型イベント”が有効であると考えられる。

研究の目的

多くの人に親しまれる「謎解き」。その魅力を地域社会の問題解決・発展に活かす方法を模索する。

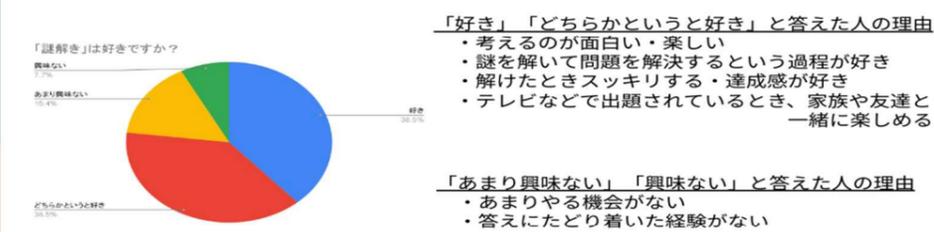
仮説

老若男女問わず、多くの人に謎解きが親しまれているのは、謎解きを通して解けたときの達成感や周りの人たちとともに楽しむことができる点に関係しているのではないかと

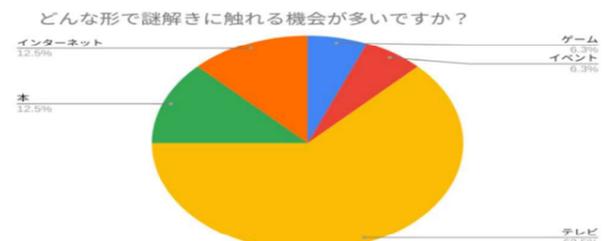
検証 1

謎解きが親しまれる理由を考えるため、クラスメイトに協力してもらいアンケートをとり、人々の謎解きに対する印象や傾向を調べる。

結果 1 『謎解き』は好きか

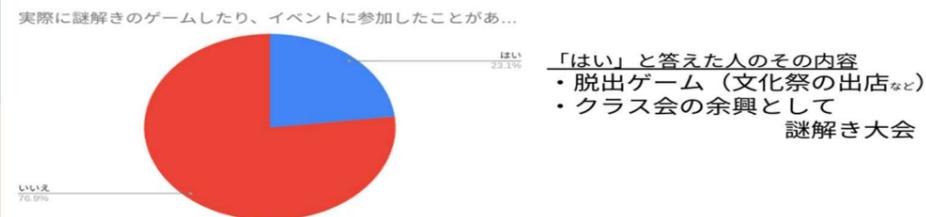


結果 1 どんな形で謎解きに触れる機会が多いか



⇒6割以上が「テレビ」と回答している

結果 1 実際に謎解きのゲームをしたりイベントに参加したりしたことがあるか



検証 2

検証1の結果を元に、謎解きが与える影響で地域社会の問題解決に貢献できないかを考える。

問題1：コロナ禍で小さなお子さんを持つ親御さんたちのコミュニケーションの機会が減っていることや、地域のお年寄りの方々のコミュニティづくり、また子どもたちとのコミュニケーションの機会の提供

問題2：知名度が低い地域での観光の集客問題

結果 2 問題 1 に対して...

- ・謎解きは難易度の設定が簡単であること
- ・チーム戦形式など、協力を必要とすることにより円滑なコミュニケーションを図ることができる
- ・”公演型”での開催など施設(公民館など)を利用することも可能

結果 2 問題 2 に対して...

- ・謎解きスタンプラリーなど”周回型”のイベントで参加者の没入感を得られ、地域の観光資源を活かす事ができる。
- ・観光資源や地域の名産品や特産物に即した内容の問題を通して魅力を伝えることができる。

例)



[歴史リアル謎解きゲーム開運なぞ詣 in 東大阪「石切劔箭神社と大和の建国」](#)

結論

《検証 1》
解けたときの達成感や家族や友達と一緒に楽しめるといった点から親しまれていると考えられる。

《検証 2》
問題 1 では公民館などの施設を利用した”公演型”のイベントが、問題 2 では地域をフィールドにして名産品などのクイズを活用したスタンプラリーなどの”周回型”が有効であると考えられる。

今後の展望

- ・検証 1 では、回答者の人数が少なかったことやクラスで協力してもらったため回答者の年齢層が偏っていることから、今回の検証結果が出たとも考えられるので、アンケートのデータ数を増やすこと、可能であれば幅広い年齢層でもアンケートをとることを今後の展望として検証を行いたいと思う。
- ・検証 2 では、調査していると地域の行政や企業企画など、様々な実例も見られたので、さらにリサーチしてどのような工夫がなされているか知りたいと思う。

《参考文献》

- 「謎解き」を取り入れた主体的・協同的な科学の学び
長谷亜蘭 - 日本科学教育学会研究会研究報告, 2015 - jstage.jst.go.jp
- 「謎解き」活動の科学・工学教育への導入と指導展開の一試案
長谷亜蘭 - 埼玉工業大学工学部紀要, 2015 - sit.repo.nii.ac.jp
- スポーツミュージアムを活用した「謎解きゲーム」の実践報告
石原康平, 川西司, 伊東佳那子, 井面拓也... - 中京大学体育学 ..., 2021 - chukyo-u.repo.nii.ac.jp
- 謎解きプラス